

「取扱補足説明書」 散水デジタルタイマー SDT-1

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みになり内容を理解
された上でご使用くださいますようお願いいたします。

部品内容をご確認のうえ、正しく設置してください。なお、お読みになった後も取扱説明書は、大切に保管してください。

部品説明

蛇口コネクタ、本体、操作パネル、操作パネルカバー、ニップル (別売カップリング取付け部)

操作パネルの見方・機能説明

※操作パネルは5分で自動消灯します。どれかボタンを押すと再び点灯します。

●電池残量 (多→少) ●時計表示/通水開始時刻・通水間隔・通水し続ける時間の設定

●通水/止水表示
止水 ← → 通水

●設定時間外に手動で通水する場合

●手動通水
・タイマーの設定時間外でも押すだけで通水できます。
※手動通水は60秒間通水します。
60秒以上通水する場合
…右の④を押して延長してください。
手動で止水する場合
…【ON/OFF】を押すと止水します。

●各種時間の調整 ●設定開始/決定 (長押しで設定リセット)

●通水時間/通水し続ける時間の変更

●雨などで、タイマーを一時的に解除する場合

●タイマーON/OFF (長押しでタイマーの一時解除ができます。解除中はRSの表示がされます。元の設定に戻るときはON/OFFを軽く押し、RS表示を消してください。)

CT…現在時刻 FREQUENCY…通水間隔
ST…通水開始時刻 RUN TIME…通水し続ける時間
RS…タイマー一時解除状態 Sec…秒 Min…分 HR…時間 DAYS…日数
※解除中は RS と表示されます。

通水時は水栓の出口部分から水が出ているイラスト表示。この表示では必ず、水が出るので、止水したい場合はON/OFFを押して、止水します。

RSはrain stopの略
タイマーが設定され、同じ時間に通水されますが、雨などが降り、通水が不要な時、ON/OFFを長押しでタイマーの一時解除ができます。解除中はRSの表示がされます。元の設定に戻るときはON/OFFを軽く押し、RS表示を消してください。

1 乾電池(別売)の入れ方

① 本体 操作パネルカバー 操作パネル 電池カバー 電池スナップ

② 操作パネルカバーの下を押しながら操作パネルを本体から取り外します。操作パネルを裏返し電池カバーを開いて電池スナップを引き出します。

③ 電池スナップ 9V角型アルカリ乾電池 電池ケース

※乾電池は最寄りのホームセンターなどでお買い求めください。

※コードは電池の上へ載せ電池カバーの外へ出ないようにしてください。

③の通り、9V角型アルカリ乾電池(別売)を電池スナップへ取り付け電池ケースへ入れます。再び電池カバーを閉めて本体へ取り付けてください。

2 蛇口・散水器具(別売)の取付け方

① 蛇口コネクタの凹み部分が蛇口に合うようにし、ゴムパッキンの穴にまわしながら奥まで押し込んでください。最後に3本のねじを均等に締めてください。

※ゴムパッキンの穴は小さめになっていますが蛇口の先端を奥まで差し込むことで広がります。

② 散水器具(別売)を接続の際はカップリング(別売)を、ニップルに「カチッ」と音がするまで↑の方向に差し込んでください。

※適用蛇口をよくお確かめの取り付けてください。

3 設定方法

① 設定開始
※電池を入れた際は、自動で時間設定画面になります。そのまま②へ進んでください。

② 現在時刻の設定
※点滅表示
現在時刻

③ 通水開始時刻の設定
※点滅表示
通水開始時刻

④ 通水間隔 通水し続ける時間の設定
※点滅表示
[通水間隔]の調整 [通水し続ける時間]の調整

こんな機能もあります
設定完了後 [通水間隔][通水し続ける時間]だけを変更する場合
①～③をせず④を押すだけで変更できます。
※数秒で自動決定し時計表示に戻りますので【Selet/Reset】は押さないでください。

電池の交換は電池残量を見ながら、早め、早めに交換してください。電池切れ、電池交換時は設定が解除されます。交換した後は、再度、設定の直しをしてください。

本品は園芸・散水用です。水道水以外は使用しないでください。
※井戸水などのご使用は、本体の電磁・電気系統に影響を与えることが多いので、絶対にお止めください。

タイマーの設定例

毎朝7時に、10分間通水する場合
通水開始時刻 07:00 AM ST
通水間隔 01:10 FREQUENCY RUN TIME
通水し続ける時間

毎朝6時と毎晩6時に、30秒通水する場合
通水開始時刻 06:00 AM ST
通水間隔 12:30 FREQUENCY RUN TIME
通水し続ける時間

3日に1回、夕方4時15分に、20分間通水する場合
通水開始時刻 04:15 PM ST
通水間隔 03:20 FREQUENCY RUN TIME
通水し続ける時間

CT…現在時刻 FREQUENCY(フリークエンシー) …通水間隔
ST…通水開始時刻 RUN TIME …通水し続ける時間
RS…タイマー一時解除状態 Sec…秒 Min…分 HR…時間 DAYS…日数
※通水間隔、通水し続ける時間の単位を再度、確認ください。分のMinが秒のSecに設定になっていたり、その逆の設定になっていて問合せをされるかたがいらっしゃいます。再度、設定方法を現在時刻 (CT) から確認してみてください。

本機は「通水間隔」での設定のみです。間隔は一定間隔で、変則の間隔はできません。
詳しくは、24時間/1日で割りきれぬ数字のみの間隔/回数が可能です。
【例】①1日1回 5分間通水…
通水間隔 (FREQUENCY)…01 DAYS 通水し続ける時間 (RUN TIME)…05 Min
②1日2回 10分間通水…
通水間隔 (FREQUENCY)…12 HR 通水し続ける時間 (RUN TIME)…10 Min
③1日48回 15秒間通水…
通水間隔 (FREQUENCY)…30 Min 通水し続ける時間 (RUN TIME)…15 Sec
注意：通水し続ける時間 (RUN TIME) は通水間隔 (FREQUENCY) より長い時間には設定できません。
通水間隔と通水時間とは最低1分以上の差が必要です。
【例】FREQUENCY 02Min RUN TIME 01Min

【設定方法】
① 現在時刻 CT を設定します。左右の数字を点滅させ、左の +- で【時間】を、右の +- で【分】を設定します。押し続けるとAM・PMが切り替わります。AM、PMの設定を間違わないよう確認してください。【Selet/Reset】で現在時刻を決定します。
② 通水開始時刻 ST を設定します。左の +- で【時間】を、右の +- で【分】を設定します。押し続けるとAM・PMが切り替わります。【時間】【分】の両方をセットしたら【Selet/Reset】で通水開始時刻を決定します。
③ 左の +- で【通水間隔】を設定します。押し続けるとMin(分)・HR(時間)・DAYS(日数)が切り替わります。右の +- で【通水し続ける時間】を設定します。押し続けるとSec(秒)・Min(分)・HR(時間)が切り替わります。
※1 左右両方を調整すると数字の点滅が止まります。数秒間操作が無いと自動で決定して時計表示に切り替わり、設定完了です。
※【Selet/Reset】は押さないでください。
※2 どちらか片方でも調整しなかった場合、数字が点滅し続けます。調整せずに決定したい場合は【Selet/Reset】で決定してください。